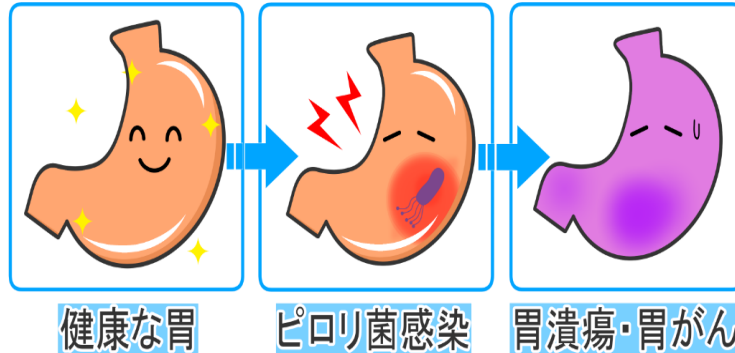


ピロリ菌検査

ピロリ菌は早期発見、早期治療を！



胃腸科/長江 康



胃腸科/渡辺 一彦

日本消化器内視鏡学会専門医
日本消化器外科学会認定医
日本ヘリコバクター学会H.pylori
(ピロリ菌) 感染症認定医

ピロリ菌とは…？

ピロリ菌は人間の胃の中に住んでいる細菌です。1980年代に発見されましたが、この菌が胃がんや胃潰瘍、十二指腸潰瘍の原因となっているということが、近年明らかになってきています。

ピロリ菌は主に幼児期に口から胃の中へ感染すると考えられています。

ピロリ菌に感染するとまず、すべての人が慢性胃炎となります。その中の一部が進行して萎縮性胃炎、さらにその一部が慢性胃潰瘍や胃がんになります。

日本人の中高年の多くがピロリ菌に感染していますがそのなかで慢性胃潰瘍にまで進行するのは約2~3%、胃がんになるのは0.5%程度とされています。

早期発見・早期治療に繋げるために検査をおすすめします。



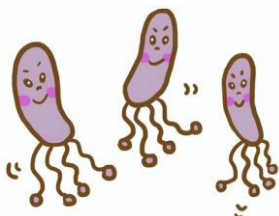
*ピロリ菌は、胃がんや胃潰瘍・十二指腸潰瘍の原因になっていると考えられているため、検査でピロリ菌を発見した場合は、すみやかに除菌をすることをお勧めします。ほとんどの場合は抗生物質の飲み薬で除菌が可能です。早期発見・早期治療で病気の発生を予防しましょう。

*お薬を飲んだ後、息を袋に取っていただくだけで検査ができます。

*ピロリ菌感染症認定医(日本ヘリコバクター学会認定)が対応します。

(PCR検査可能施設の認定有)(胃カメラと同時検査となります)

まずは胃腸科でご相談下さい。速やかに対応いたします。



ピロリ菌の、検査は早めに寿康会

☎ 048 - 251 - 2050

〒332-0035 川口市西青木2-15-10

医療法人寿康会 寿康会病院

*川口市の胃がん検診も承っております